



彩北通信

月刊 No. 138

2018年 8月 1日発行

発行元：彩北進学塾

発行責任者：蓮 克彦

〒366-0827 埼玉県深谷市栄町 17-2

TEL 048-575-3291 E-mail: info@saihoku-juku.com

蓮塾長のブログ(彩北日記) ⇒ <http://ameblo.jp/saihoku-sj/>

夏休みにやること

学校の宿題をするのは当然ですが、せっかくやるのですからきちんとやりましょう。ただ終わらせればOKというものではありません。また、夏休み中は、1学期に習ったものを必ず復習してください。特に、苦手だったところやあまりできなかったところの単元については2学期以降に影響の出ないように、早めに克服することが大切です。学校の教科書や定期テストの問題、塾のワークなどを使ってもう1度見直しをしましょう。できないものをそのままにしていると、2学期は最も難しい単元が続きますので、「分からない!」が増えるいっぽうになってしまいます。

◎名言・一言

少しずつでも加えることを繰り返せば、やがて大きなものになるだろう。

ヘシオドス (詩人)

☆貴方に送る今月のおすすめ☆ 今月のおすすめは**映画**です

「未来のミライ」

東宝 (公開中)



「バケモノの子」「おおかみこどもの雨と雪」の細田守監督が手がけるオリジナルの長編劇場用アニメーション。甘えん坊の4歳の男児くんちゃんと、未来からやってきた成長した妹ミライの2人が繰り広げる不思議な冒険を通して、さまざまな家族の愛のかたちを描く。

▼お知らせ▼

・7月24日～8月27日は夏期講習期間です。

休校日や塾の開いている時間が普段と異なりますのでご注意ください。

※塾が開いている日は、自習が可能となります。

・8月29日より2学期通常授業開始となります。



■最近のニュースから■ 東大、英語民間試験活用の可否を年内に最終判断

東大は19日、平成32年度からの大学入学共通テストの英語で導入される民間検定試験の成績を入試で用いるかについて、学内のワーキンググループ(WG)が答申した「活用しない案を第一の選択肢とする」との内容を踏まえ、検討を進める考えを明らかにした。ただ、答申には活用する案も併記されており、東大は両方の選択肢があり得るとしている。

入試担当の福田裕穂(ひろお)副学長は記者会見で「できるだけ早く検討したい」と述べた。9月にも基本方針を示し、年内に最終判断する見通し。

会見に同席したWGの石井洋二郎座長は「答申は大学としての判断を縛るものではないが、座長としては尊重してほしい」と求めた。

国立大学協会は3月、入試での活用を基本とするガイドラインを示している。

(2018.7.19 産経ニュース)

▽勉強方法ワンポイントアドバイス▽

基本だけはしっかり

算数や数学が苦手で、なかなか点数が取れない人は、あれこれと問題を解くのではなく、1冊に絞って(できれば学校の教科書の例題か類題)を完璧に仕上げてください。やさしい問題をきっちり解けるようにすることが先決です。ですので、その例題や類題の解説を見たり、質問したりして完璧にしてみましょう。そして間違えた問題は必ずもう1度解いてみましょう。

♪花火大会&お祭り情報♪

8月4日(土)

寄居玉淀水天宮花火大会



8月5日(日)

第24回深谷花火大会

8月11日(土)

第69回熊谷花火大会

8月11日(土)

第62回前橋花火大会